

恩賜上野動物園新たな乗り物選定審査・決定基準

1 新たな乗り物の決定

(1) 決定方法

選定する新たな乗り物は、次のア～ウに該当する者のうち、評価点の合計が最も高いものとする。

ただし、最も優れたものが2つ以上あるときは、委員の過半数をもって決し、同数の場合は委員長が決定する。

ア 実施要領に定める基本条件等を満足していること。

イ 応募者が恩賜上野動物園新たな乗り物選定実施要領「2-9 失格事項」に該当していないこと。

ウ 評価項目「(2)乗り物の安全性」に係る評価点について、合計が15点未満ではないこと。また、同評価項目のうち「イ施設・設備の安全性(エ)」を除き0点の項目がないこと。

(2) 評価点の得点配分

審査委員会各委員の評価点は130点満点とし、評価項目及び配点は、「2 評価項目」のとおりとする。

(3) 審査方法

ア 提案内容の審査は、企画提案書及びヒアリングによって行う。

イ 企画提案の評価点は、審査委員会各委員の評価点を合計したものとする。

2 評価項目

評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。

評価項目及び評価基準	提出書類	配点
(1) 利用者の利便性		20 点
ア 輸送能力		5 点
(ア) 単位時間当たりの輸送能力が要求性能を上回る場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(イ) 片道の輸送時間が要求性能よりも長い場合に点数を付与する。	自社様式	2 点
イ ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮		15 点
(ア) 車いすやベビーカー等の利用者がスムーズに移動できるよう車両等・駅構内の設備について配慮されていることが確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点

(イ)	車両等に車いすやベビーカーのスペースが設けられていることが確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(ウ)	妊婦や小さい子どもなど多様な利用者が安全に利用できるよう、手摺・つり革等の設置についての配慮が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(エ)	視覚障害者や聴覚障害者など様々な障害を持つ利用者への情報提供方法等についての配慮が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(オ)	日本語以外を母語とする利用者への情報提供方法等についての配慮が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(2) 乗り物の安全性			30 点
ア 利用者の安全確保			15 点
(ア)	乗降場所における利用者の安全性の確保が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	5 点
(イ)	平常時における乗車中の利用者の安全性の確保が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	5 点
(ウ)	緊急停止等トラブル発生時における乗車中の利用者の安全性の確保が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	5 点
イ 施設・設備の安全性			15 点
(ア)	電源喪失時のバックアップ機能が確保されている場合に点数を付与する。	自社様式	2 点
(イ)	悪天候に対する安全性の確保が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	2 点
(ウ)	災害発生時に対する安全性の確保が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(エ)	車両等の製造において自社以外の乗り物の構造や安全等に関する基準・規格に準拠している場合に点数を付与する。	自社様式 確認書類	3 点
(オ)	制御システムによる安全性の確保が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	2 点
(カ)	乗り物から下部への落下等防止に関する安全性が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(3) 環境への配慮			25 点
ア 環境負荷の低減			7 点
(ア)	乗り物の運行に係る電力使用の削減など省エネルギー性能に優れた乗り物である場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
(イ)	水素や再生可能エネルギーなどを始めとした非化石エネルギーの活用などによる環境負荷低減の工夫が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	2 点

	(ウ) その他環境負荷低減への提案内容が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	2 点
イ 周辺環境への配慮			18 点
	(ア) 乗り物の運行時に周辺の展示生物への影響に配慮されていることが確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	5 点
	(イ) 乗り物の整備時点において、周辺の展示生物への影響に配慮した施工が可能であることが確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	5 点
	(ウ) 乗り物の整備時点において、来園者への影響に配慮した施工が可能であることが確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
	(エ) 乗り物の整備に当たり、園内の樹木への影響に配慮されている場合に点数を付与する。	自社様式	5 点
(4) 運営・維持管理			15 点
ア 運営の体制			8 点
	(ア) 運用開始後の運営体制の確保が容易である場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
	(イ) 緊急非常時等の連絡体制が整っている場合に点数を付与する。	自社様式	2 点
	(ウ) 緊急非常時等に早急に対応できる体制が整っている場合に点数を付与する。	自社様式	3 点
イ 維持管理性			7 点
	(ア) 定期点検・部品交換周期等のメンテナンス性が優れている場合に点数を付与する。	自社様式	2 点
	(イ) 車両等・付帯設備の維持管理に関する部品の調達・供給体制が整っていることを確認できる場合に点数を付与する	自社様式 確認書類	5 点
(5) 経済性			10 点
経済性			10 点
	(ア) 整備費用に関する経済性が優れている場合に点数を付与する。	様式 5-1	5 点
	(イ) 維持管理費用に関する経済性が優れている場合に点数を付与する。	様式 5-2 自社様式	5 点
(6) その他			30 点
ア デザイン性			10 点
	周辺環境に調和したデザインや利用者の快適性を踏まえた内装デザインの他、幅広い利用者に親しまれるとともに、乗車体験	自社様式	10 点

	そのものも楽しむことができる、上野動物園に相応しいデザインであると認められる場合に点数を付与する。		
イ	導入実績		10 点
	過去 20 年以内に提案内容と同種又は類似の乗り物を導入した実績もしくはそれらと同等以上の実績がある場合に点数を付与する。	様式 6 確認書類 自社様式	10 点
ウ	その他		10 点
	上記以外に優れた提案内容が確認できる場合に点数を付与する。	自社様式	10 点
評価点合計			130 点